

第2次佐野市地域公共交通計画（案）に対する意見募集の結果について

1 パブリック・コメントの概況

(1) 意見募集期間

令和8年2月16日（月）～令和8年3月19日（木） 32日間

(2) 意見提出者等

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	団体	計
					1		1

(3) 提出方法の内訳

郵送	ファックス	Eメール	その他	計
		1		1

2 意見の概要と市の考え方

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>市政に関するアンケート調査では、今後のまちづくりに特に重要とされているのは「中心市街地及び地域市街地の活性化」となっています。公共交通は、まちなかと佐野新都市や市外とを連絡する公共交通機関として重要な役割を担っていることから、佐野市のまちなか活性化を進める中で、十分検討が必要だと思われまます。</p> <p>特にアウトレット等を訪れた観光客をいかにしてまちなかに回遊させるかが重要と考えており、公共交通によるまちなか回遊策を公共交通計画に反映してはいかがでしょうか。</p>	<p>中心市街地のまちなかの活性化については令和2年8月に策定した「第2次佐野市中心市街地活性化基本計画」に基づき、取組を進めております。この計画内では「まちなかへのアクセス性向上」を施策として掲げ、公共交通機関の利便性向上が位置付けられております。本計画におきましても中心市街地のまちなか活性化を意識した、取組が必要であることから、本計画の関連計画としてしているところです。</p> <p>ご指摘いただきました事項につきましては、本計画の実施事業1-1「利用しやすい運賃体系への見直し」、1-2「交通事業者間の協力・連携体制の強化」、1-4「観光・スポーツイベントとの連携による二次交通確保」の取組の中で、所管課と連携を図りながら、中心市街地のまちなかへのアクセス性や回遊性の向上を進めていく考えとしております。</p>